

おすすめの語学勉強方法(テキスト版)

※動画より一部省略等していることがありますので、詳細は動画をご覧ください。

皆さんこんにちは。弁護士の山上祥吾です。

今回は、偉そうにこんなタイトルを付けてしまいましたが、弊事務所は国際法律事務所ということで、私も業務において英語と中国語を使っております。そこで、語学の勉強方法としては色々な方法があるとは思いますが、とくに私がお勧めする勉強方法というのをご紹介したいと思います。

ただ、今回ご紹介するのは、試験勉強の方法ではないので、そこはご了承ください！

今は、私は語学自体がものすごく好きなのですが、学生のときは本当に嫌いでした。今でも覚えています、中学1年生で初めて英語を勉強したとき、まあ中1の内容ですから、そんなに難しくないと思ったんです。中1の最初のテストで、これは100点だと思っていたら、すごい悪い点だったんです。

なんでかっていうと、ピリオド付けてないから減点とか、最初を大文字にしていないから減点とか、そういうのでした。

点数つけるっていう意味では仕方無いのかもしれませんが、あれで英語がものすごく嫌いになりました。

本当に「教育」っていうことであれば、生徒にその科目を好きになるようにしないとイケないのに、全くだめな教育方法でしたね、あれは。

私が教員だったらそれ位全部マル付けますけどね。学校教育っていうのは、教育よりも点数と順位を付ける方が優先しているんでしょうね。

まあ、愚痴はそのあたりにしまして、当たり前の話なんです、語学は、できるようになると、好きになるんです。できないから嫌いになるんです。

そこで、お勧めの勉強方法1ですが、分野を絞る、とにかく、興味がある、又は仕事で使う、そういった特定の分野だけを勉強するということです。

私は弁護士なので、英語中国語いずれも、法律の言葉と、それを説明するための言葉はよく知っていると思います。

しかし、全部の、あらゆるジャンルの言葉を知っているわけでは当然ありません。それは日本語でも同じです。

ただ、例えば漠然と語学の勉強を始めようとすると、全く興味のないジャンルの言葉が出てきてしまい、それでつまらなくなってしまうと思うのです。

少なくとも、私が日常的に、外国の方と、テレビドラマとか映画の話をするとはまずありません。ですので、私にとって、テレビや映画の英語や中国語を覚えることは正直いって、語弊があるかもしれませんが、時間の無駄ということになります。

ですので、勉強方法1としては、分野を絞る、興味があるとか必要ではない分野はまずは勉強しなくてよい、ということ、です。

次に、勉強方法2として、特定の文章を暗記することです。

具体的には、例えば英語でしたら、自己紹介とか、自分が外国の方と話したい内容を、まず、A4サイズの半分程度の日本語にして、それを自分で英語にしてみ、それを先生とか、英語ができる人にチェックしてもらい、できた文章を丸暗記するという方法です。そして、そのストックを増やしていけば、自然と、流ちょうに話せる内容が増えていきます。

次に、勉強方法3として、これはよく言われていることですが、シャドウイングです。ただ、シャドウイングでも、でき

たら、自分が興味ある分野や内容にすることです。

そして、シャドウイングの教材としては、インタビューがいいと思います。インタビューは自然で、しかも、丁寧な言葉でしゃべられていると思いますので、それをマネすると、自然と英語なら抑揚、中国語なら声調、さらにはネイティブがどこで文を区切るのかが分かってきます。

ただ、スピーチと映画、ドラマの会話はあまりお勧めしません。

スピーチは、自然な会話ではないことが多いのと、話し方が遅いので、自然な会話のスピードが身につかないかな、と思います。あと、だいたい内容がつまらないです(笑)。

また、映画やドラマの会話ですが、とくに英語の映画は、「F」がつく言葉がやたら多いのと、映画は文化的背景を知らないと文脈が分からないことがあります。アメリカの映画とかドラマは多分登場人物をかつこよく描くということで、不良っぽくするために、Fワードをよく使うのだと推測します。

まあ、私の考えでは、我々は、例えネイティブの方からは「こいつのしゃべり方固いな」と思われても、ポライト、すなわち丁寧な言葉を使うようにする必要がありますし、それ以外のくだけた言葉は勉強しなくてよいと思います。

そして、勉強方法4として、シャドウイングのやり方ですが、片耳にだけイヤホンをつけて、聞きながらマネをするのがおすすめです。

なんで片耳だけかかっていいますと、イヤホンつけていない方の耳で自分の声が聞けるので、見本と自分の声を比べて、近づけようとすることができます。

以上、おすすめの勉強方法をご紹介させていただきましたが、これで是非語学を好きになっていただければ嬉しいなと思います。